

濁川砂防堰堤工事起工式 実施報告

- ・利根川水系砂防事務所では、平成24年度から浅間山の噴火の際に発生する可能性のある融雪型火山泥流と噴火後の土石流を対象とした「火山噴火緊急減災対策」砂防事業に着手しています。
- ・この事業では、平常時対策(砂防堰堤等の基本対策施設の建設、資機材の備蓄)と緊急時対策(火山活動を考慮して迅速かつ効果的な工事)を行います。
- ・今回、濁川の基本対策施設となる砂防堰堤工事を始めるにあたり、起工式を実施しました。



【開催概要】

- ・ 開催日時
平成30年8月26日(日) 14時00分～15時45分
- ・ 開催場所
エコールみよた(あつもりホール) 長野県北佐久郡御代田町
- ・ 出席者
国会議員、御代田町長、佐久市長、小諸市長、軽井沢町長、
県議会議員、市議会議員、町議会議員、行政関係者、地元関係者等
の約120名

【プログラム概要】

- | | |
|--|--|
| <p><1部 式典></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業概要説明 ・ 来賓祝辞 ・ くす玉開披 | <p><2部 祝宴></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 祝太鼓 ・ 演奏 |
|--|--|

【来賓祝辞・事業者挨拶】



井出衆議院議員



杉尾参議院議員



長谷川建設部長
(長野県知事代理)



今井長野県議会議員
(長野県議会議長代理)



茂木御代田町長



小井土御代田
町議会議員



蒲原土砂災害対策室長
(砂防部長代理)



田村事務所長

【2部 祝宴】



祝太鼓 信州御代田龍神太鼓保存会



御代田南小学校金管バンドクラブ

浅間山直轄火山砂防事業 濁川の基本対策施設となる濁川砂防堰堤工事

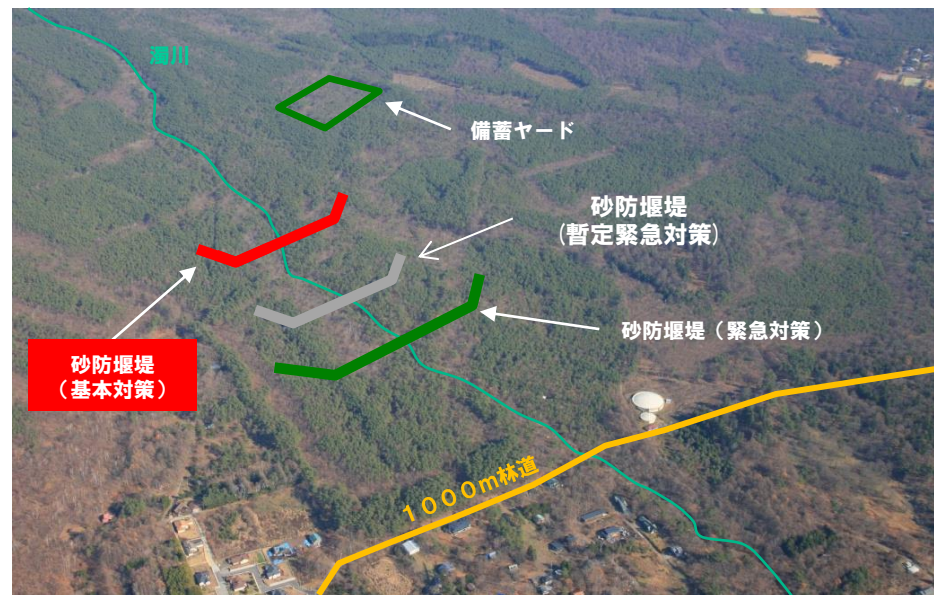
事業概要

浅間山は国内でも有数の活発的な火山です。天明3年（1783）の大噴火では、火砕流・泥流等の発生により、山麓や利根川上中流域に大きな災害をもたらしました。また、中規模噴火は概ね20年間に1程度、最近では2004年、2009年に起こしています。活動が活発となった2015年にごく小規模な噴火をし、噴火警戒レベルが2のまま推移しています。

一方で、浅間山周辺には6市町村約20万人が住居しています。また、別荘やリゾート施設もあり、国道、北陸新幹線、上信越自動車道等の重要な交通網が整備されています。

このことから平成24（2012）年度から浅間山の噴火の際に発生する可能性のある融雪型火山泥流と噴火後の土石流を対象とした「火山噴火緊急減災対策」砂防事業に着手しています。この事業では、平常時対策（砂防堰堤等の基本対策施設の建設、資機材の備蓄）と緊急時対策（火山活動を考慮して迅速かつ効果的な工事）を行います。いよいよ今年度より濁川の基本対策施設となる砂防堰堤工事が始まります。

施工箇所周辺写真



ハード対策

- 基本対策
- 緊急対策
- 火口4km圏内

